

# 漁海況情報第6報 (2012年3月13日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/mtsc/>」でも公開中です。

## 1. 海況

### 表層、100m深とも142°E以西は低め、県中部、県南部の142°E以东の表層には暖水が波及している。

宮城県沿岸の表面水温は3~14℃となっています。親潮南下の影響により、気仙沼沖合(39°N)から亘理沖合(38°N)にかけての142°E以西の海域は3~5℃の水温となっており、平年よりも2~3℃低めとなっています。雄勝沖合(38°30'N)から亘理沖合にかけての142°E以东では黒潮系暖水の影響により水温が高めになっており、平年よりも6~7℃高めとなっている海域がみられます。

100m深水温については、3~11℃台となっています。気仙沼沖(39°N)から雄勝沖合(38°30'N)の142°30'E及び亘理沖合(38°N)の142°以西では、親潮系冷水に広く覆われて3~5℃の水温となっており、平年よりも2~3℃低めとなっています。亘理沖合の142°10'E以东では、暖水の影響により平年よりも高めとなっています。[P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]。

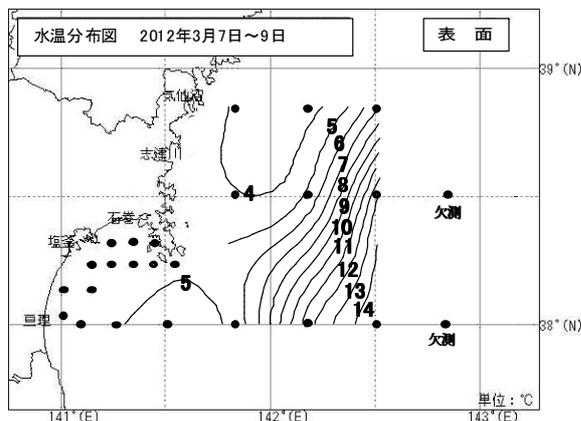
水温鉛直断面図をみると、気仙沼沖(39°N)では暖水の波及がみられませんが、雄勝沖合(38°30'N)、亘理沖合(38°N)では暖水の波及がみられます。[P2.水温鉛直断面図]。

東北海域の表面水温からも、金華山沖で親潮と黒潮系暖水が潮境を形成している様子がわかります。[P2.東北海域の海況図：(社)漁業情報サービスセンター]

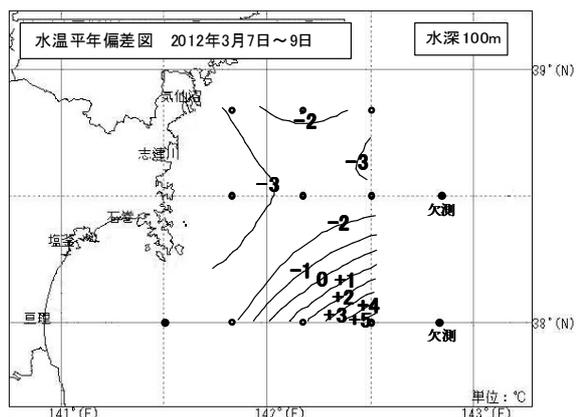
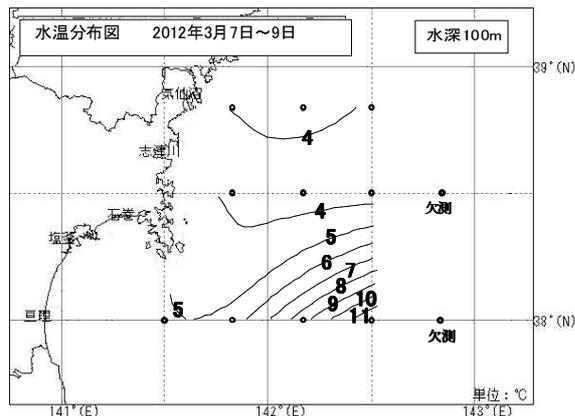
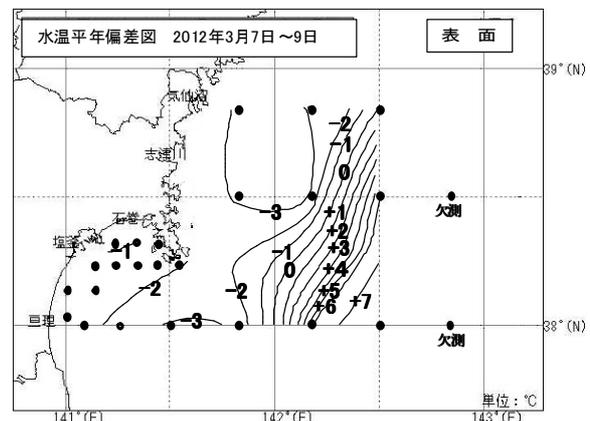
3月上旬の江島の定地水温は、平年より極めて低めとなっています。[P2.定地海洋観測結果]

底層水温については、前年よりも低めとなっています。[P3.底層水温図]

・水温水平分布図

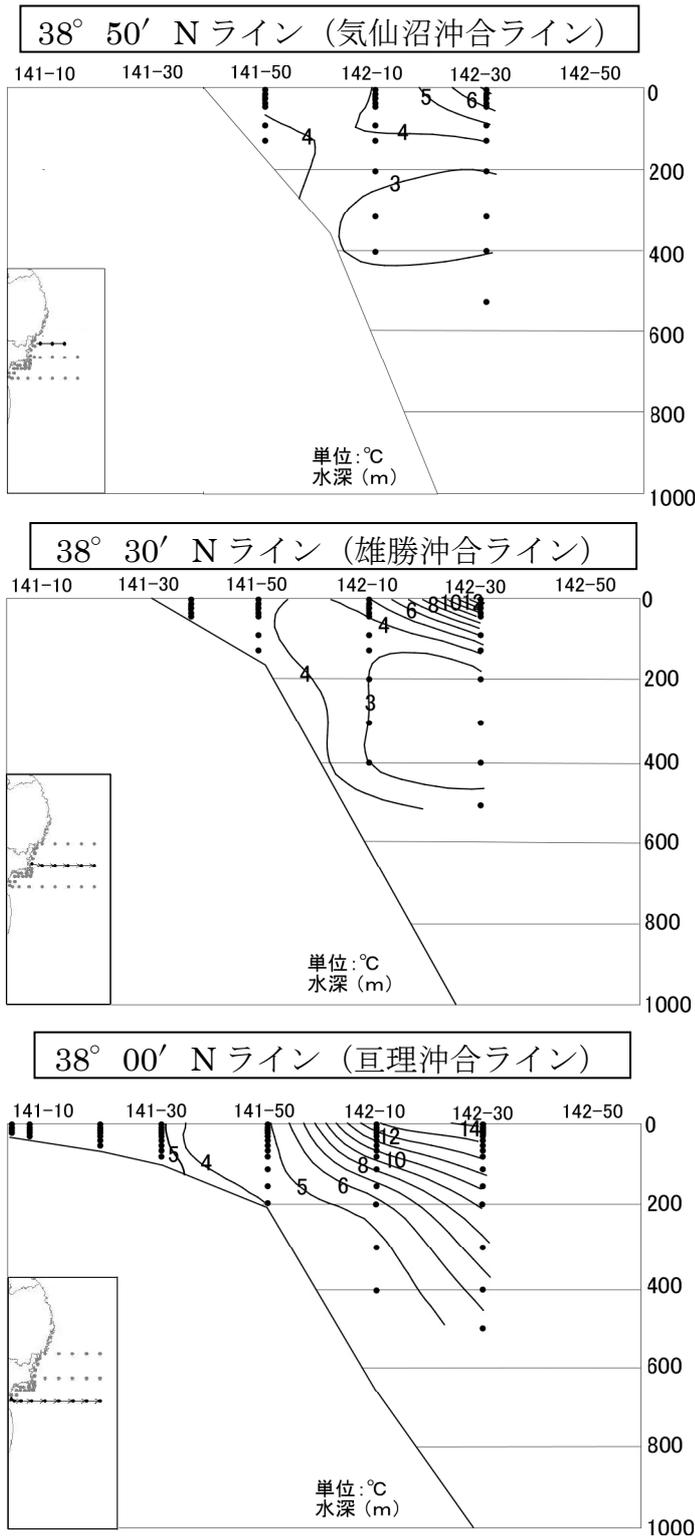


・水温平年偏差図(現在水温と平年水温との差)

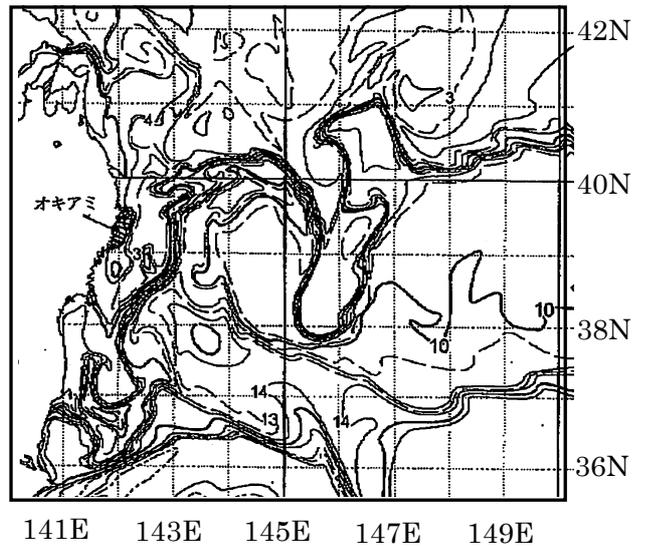


※ 観測は拓洋丸と翠皓(東北大学から借用)が実施しました。

・水温鉛直断面図



・2012年3月8日の東北海域の海況(表面水温)  
(社) 漁業情報サービスセンター



**特記事項 (社) 漁業情報サービスセンター**

- ・鹿島灘～金華山沿岸は4～15°C台、金華山以北の沿岸は2～6°C台。
- ・津軽暖流は6°C台。
- ・近海では、5°Cの南端は37° 50' N・141° 50' E、10°Cの南端は36° 05' N・141° 35' E、15°Cの北端は36° 45' N・145° 10' E。
- ・38° 10' ～39° 45' N・144～145° 30' Eの渦(8°C台)は、前期から継続して分布。この暖水の東西側を冷水が南下。
- ・東北近海の表面水温(8日)の平年差と前年差は、上記渦域周辺と黒潮続流域で高く、他海域で低くなっている。
- ・南下冷水の縁辺は各所で潮境が形成されている。

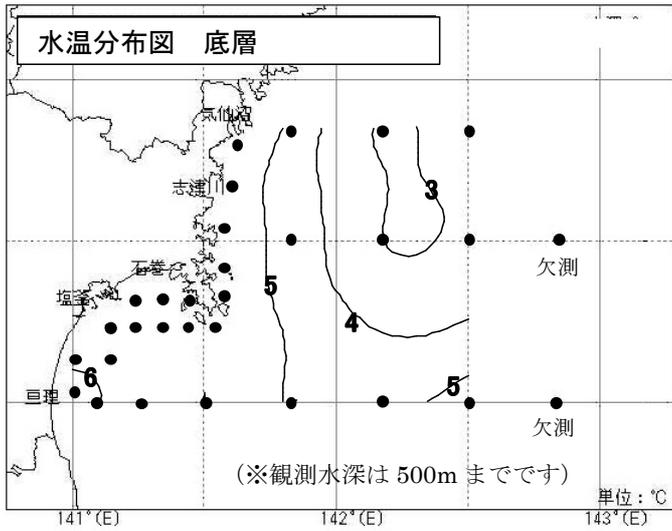
・定地海洋観測結果(°C)

	3月上旬(平年比)	平年差	前年差
歌津	観測中断中	-	-
江島	5.2 (極めて低い)	-2.1	-2.0
田代島	観測中断中	-	-

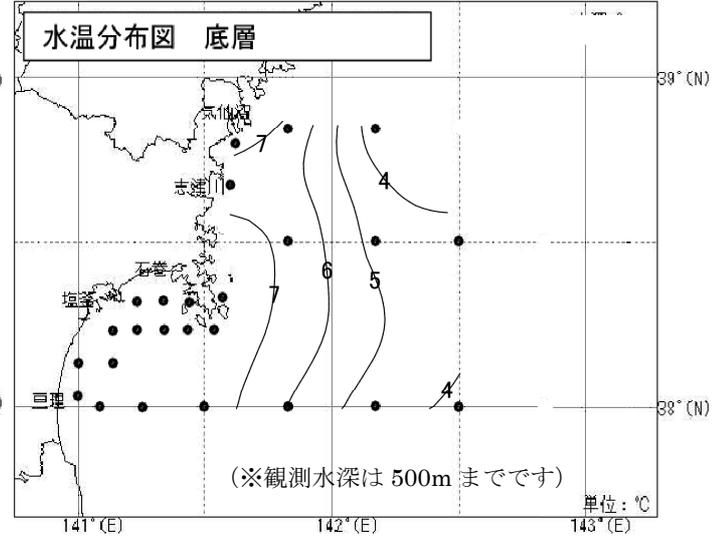
※平年差は、過去直近30年間との比較。

・ 底層水温図

・ 底層水温(2012年3月7日~9日)

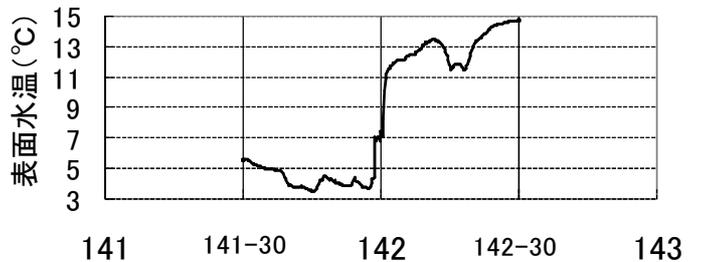
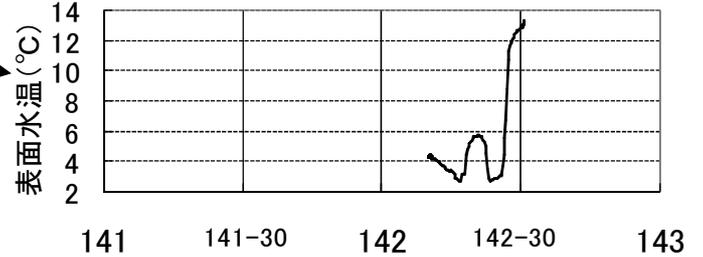
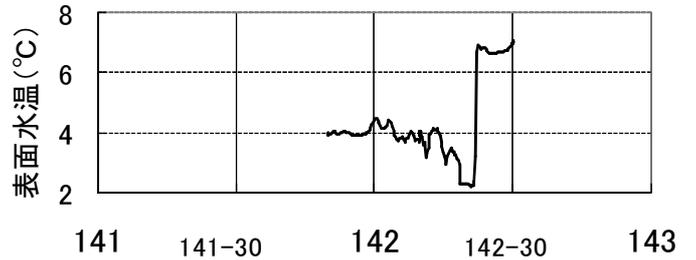
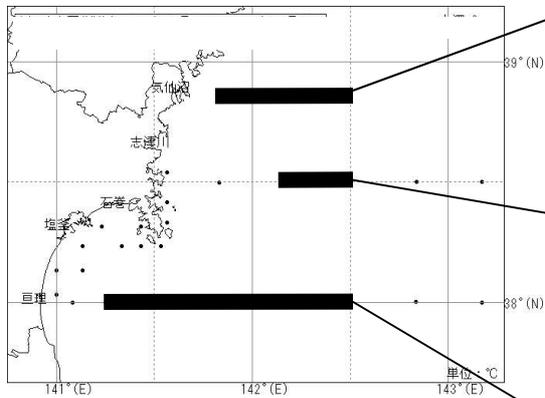


・ 昨年同期の底層水温(2011年2月27日~3月1日)



2. 表層水温情報

拓洋丸に搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記のとおりです。



### 3. 調査船運航計画

拓 洋 丸	
3 月 13 日 ~ 14 日	オキアミ調査
3 月 15 日	コウナゴ調査
3 月 19 日	コウナゴ調査
3 月 21 日 ~ 22 日	コウナゴ調査

翠 皓(東北大学から借用)	
3 月 14 日 ~	マリンサイエンス関連調査